

2023年 2月 19日

主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄
 奏 楽
 祈 禱 ②白川 達男兄
 賛 美 聖歌232番 ~主の臨在の御前で~
 パウロの祈り②

聖書朗読 レビ記1章1~9節
 特別賛美 西田 玲美奈姉

メッセージ 「私たちの全存在は神様への全き捧げもの」
 石井 潤 牧師

献 金 聖歌500番 ~イエス愛します/感謝の心~
 祝 禱
 お知らせ [司会者]
 賛 美 賛美 「生ける限り」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!☆
 《今週のお知らせ》

- ★本日も礼拝の恵みを感謝致します。今週も主の守りをお祈りいたします!
- ☆今週の祈り会：○早天祈禱会、明朝6時。◎木曜祈禱会：①午前10時半、
 ②夜7時半（大和祈禱会ライブ映像）。○準備祈禱会：土曜夜8時。
- ★来週の日曜礼拝も4回行います。（司会：白川達男兄/祈禱：寺澤政枝姉）

☆一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [2/19- /26]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	レビ記 15-17	18-20	21-23	24-25	26-27	民数記 1-3	4-6	7-8
新約								
チェック	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇

「私たちの全存在は神様への全き捧げもの」

～聖なる者とされたことを主に感謝する～

主キリストに近づきなさい。主が土台石となり、神はその上に、神の家をお建てになるのです。人々は主を拒みましたが、神は主を最も重要な存在として選ばれたのです。あなたがたも、神の家を建て上げるための生ける土台石となりなさい。そして、聖なる祭司として、イエス・キリストを通して、神に喜ばれる供え物を神にささげなさい。

ペテロ第一の手紙2章4 - 5節 [リビングバイブル]

ただ今レビ記を読んでいます。出エジプト記の中で、シナイ山で律法を授かりましたが、その間に大きな罪を犯し、一度は神様に捨てられたイスラエルの民でしたが、神の人モーセの必死のとりなしで、再び主ご自身がイスラエルの主となってくださり、共に約束の地へと導いて下さることとなりました。

そして、このレビ記では、その聖なるお方である神様の民として生きるとはどういうことかということについて教えられていきます。このレビ記を明確に表現することばは、「聖」と「俗」ということばです。聖なるお方である神様の民として生きるということは、自分たちも「聖なる民」として生きるということを意味しています。彼らは、神様の一方的な恵みによる選びによって聖なる民とされましたが、そのまま良いのではなく、他の民とは全く違った、聖なる民として具体的な生き方をしていかなければなりませんでした。

イスラエルの民が聖なる民とされていくために、二つの大切なことがありました。一つは、神との交わりである「礼拝」を継続的に行い続けるということです。これは、神様との聖なる契約を持続できるようにするために必要な行為でした。そして、もう一つは、聖なる者となるために、日常生活において、聖なるものと汚れたものとを区別することです。それが聖別することです。その一つに、当時の古代社会において、神々に自分の子どもをいけにえとして捧げる行為が当たり前とされていましたが、それは決して行ってはならないと主は語られました。また、それ以外にも多くの異教的な行為(性的なものも含まれる)がありましたが、それらから分離することを求められました。悪魔的なものとは完全に分離するように、神の民として生きるようにと主は民を導きます。

しかし、旧約聖書の律法を通して、「聖なる者となりなさい！」と命じられましたが、イスラエルの民は自分たちの力で律法を守ることによって自分たちを聖なる者とすることはできませんでした。いわゆる、時間をかけましたが、自分たちは聖なる神に認められるような聖なる民になることはできなかったのです。

そのために、主イエス様は自らこの地上に来られ、身代わりとしてご自身をささげられ、イスラエルの民のみならず、全人類をご自分の民とすることを成し遂げられました。聖なる民とされた私たちは、今度は個人的に自分の意志によって全存在を主に捧げしていくのです。